



校長あいさつ 岸 美伸

今年度、千葉市青少年サポートセンターから転勤してまいりました。岸 美伸（きし よしのぶ）と申します。歴史と伝統のある白井中学校に赴任することになり、責任の重さをひしひしと感じているところです。今後も白井中学校がより一層発展するよう頑張っていきたいと思っておりますので、地域の皆様ならびに保護者の皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

本年度、新1年生32名、新2年生31名、新3年生23名、全校生徒86名でのスタートになります。我々全職員は、「声をかけ、目をかけ、心をかけ、願いをかけ、時間をかけ」、生徒一人ひとりを大切に育てて参ります。本校の学校教育目標は「心身共に健康で知性豊かな実践力のある生徒の育成」であります。この目標の中で、意味があいまいで解釈が多様な言葉は「知性」という言葉です。今の世の中「知性」と言いますと「頭がいい」とか「勉強ができる」こと等、数値化された頭の良さを言う印象が強いですが、この「知性」には、人間が社会生活を行う上で備えておかなければならない重要な要素、例えば「モラル」とか「マナー」というものも含まれます。さらに言えば、自分の欲望をコントロールできる力「がまんする力」なども含まれます。

昨今、頭がよく勉強はできるが、自分をコントロールできない人の問題がよく報道されます。数値化されないものは扱いにくいから素通りするということなく、「心のバランスの取れた」「人柄の良い」生徒を育てていきたいと考えます。また、本校生徒には「こんな生徒になろう」ということで、「(A) あたりまえのことを、(B) ばかにしないで、(C) ちゃんと、(D) できる生徒になろう。(ABCDの原則)」と常に呼びかけていきます。「当たり前のこと」とは、「挨拶をする」、「時間を守る」、「掃除をする」、「いじめをしない」といった人として「根っこ」になるものです。人として一生身に付けておかねばいけないことを全職員で、日々の様々な教育活動の中で、全力で指導していきたく思います。

学校教育目標

「心身共に健康で知性豊かな実践力のある生徒の育成」

【めざす学校像】

温かみと潤いのある学校
生き生きと活気のある学校
達成感と充実感のある学校
家庭・地域と連携し協力しあう学校

【めざす生徒像】

思いやりのある生徒
目標をもって学ぶ生徒
協力し高めあう生徒
健康で活力のある生徒